

『ふくし大作戦!! 2016』『つなごう スポーツ大作戦』 『とまチョップポイント事業』など 平成28年度予算 総額1,346億2,536万8千円が可決!

第5回

定例会

第5回市議会定例会は、2月26日(金)から3月18日(金)まで開かれ、議案45件、報告4件、陳情4件、要望意見書2件、決議1件などの審議が行われ、「平成28年度各会計予算案」が可決されました。

基本政策となる財政健全化、行政改革、市民自治の推進、今年度の重点施策である企業誘致、景気・雇用対策、観光まちづくり、CAP(まちなか再生総合プロジェクト)、災害に備えたまちづくり、ふくし大作戦!! 2016、つなごう スポーツ大作戦、教育行政、子ども・子育て支援、広域連携、さらに、総合計画の体系に基づく5つのまちづくりの目標に沿って、28年度の主要施策を掲げた市長の市政方針及び教育長の教育行政執行方針に対し、6党派6名の議員が代表質問に立ち、人口ビジョン及び総合戦略、市長公約、特別支援教育、安全・安心なまちづくり、消防・救急体制の強化、市立病院などについて、議論が行われました。

また、各常任委員会・特別委員会では陳情の審査のほか、苦小牧市バリアフリー基本構想(案)、第2期苦小牧市地域福祉計画、苦小

牧市観光振興ビジョン概要、水道料金口座振替の推進、米軍再編に伴う米軍機訓練移転、災害時応援協定の締結などについて質疑が行われました。

今定例会で審議された主な内容と結果は次のとおりです。

報告

市有自動車の物損事故に伴う損害賠償額の決定の専決処分が報告され、一般会計及び企業会計予算審査特別委員会の審査結果は委員長報告どおり決定されました。最終日には、厚生委員会に付託された陳情2件の審査結果が委員長報告どおり決定されました。

議案

【人事案件】
苦小牧市教育委員会教育長に、和野幸夫氏を任命することに同意しました。

また、苦小牧市固定資産評価審査委員会委員の選任について、引き続き増田松美氏、椎名貴誇氏を、新たに大沼徹氏を選任することに同意しました。

さらに、苦小牧市固定資産評価委員の選任について、新たに佐藤裕

氏を選任することに同意しました。
【27年度補正予算及び関連議案】

一般会計では、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用した災害用備蓄品整備事業費、個人番号カードの発行に要する交付金の増額とあわせて繰越明許費の追加をする戸籍住民登録事務経費、ふくし大作戦!! 2016のオープンニングイベント準備経費、指定寄附のほか過去の繰替運用の繰戻し分を積立てる福祉ふれあい基金積立金、国の補正予算に伴う低所得の高齢者に対する給付金支給事業とあわせて繰越明許費の追加をする臨時福祉給付金支給事業費、28年度で予定していた住吉町公営住宅の給水設備改修で、27年度の国補助事業の内示に伴う繰越明許費の追加とあわせて増額補正する給水設備等改修事業費、保険基盤安定拠出金の増による国民健康保険事業会計繰出金、繰出基準内での算定方法見直しによる増額の市立病院事業会計繰出金、土地売却収入などを今後の公共施設老朽化対策の財源として増殖する公共施設整備基金積立金など総額2億1,982万4千円の増額、民生費、環境衛生費、土木費、教育費で事

業費確定により年割り額などを変更する継続費の変更、土木費の28年度予算の早期発注事業に伴う債務負担行為の追加などが原案どおり可決されました。

また、関連議案として、総合体育館等3件に係る指定管理者の指定について、原案どおり可決されました。

さらに、国の補正予算に基づき、苦小牧イノベーション基盤構築事業費、旧サンプラザビル安全対策等事業費など総額7億4,359万4千円を増額する補正予算が可決されました。

特別会計・企業会計では、保険給付費などの確定及び見込みの整理、事業費の確定に伴う減など総額3億9,117万4千円の減額、早期発注事業として水道事業会計では、配水管改良などの工事費、下水道事業会計では、下水道管渠築造費の債務負担行為の追加などが原案どおり可決されました。

【28年度予算及び関連議案】

28年度予算は、一般会計及び企業会計予算審査特別委員会に審査が付託され、一般会計、特別・企業会計8会計全て全会一致で原案可決し、委員長報告どおり決定し